

(様式)

【担当課：副首都推進局】

| | |
|---------|---|
| 議 題 | 副首都制度面の検討について |
| 日 時 | 平成28年5月19日(木) 13時10分~14時10分 |
| 場 所 | 中央大学駿河台記念館 |
| 出 席 者 | (特別顧問・特別参与) 佐々木特別顧問 (職員等) 副首都推進局企画担当課長代理、担当係長 大阪府政策企画部企画室計画課副理事、計画課参事 |
| 論 点 | 副首都制度面の検討について |
| 主 な 意 見 | いまの東京一極集中のままでは日本は成長しないので、大都市が成長を引っ張る必要がある。 大阪の副首都化の推進にあたっては、大阪の中だけに留まらず国との関係も生じるので、国への働きかけも必要。 基礎自治体が中核市並みの役割を果たせるよう、行政連携を推進するとともに、府の権限もおろしていくべき。 |
| 結 論 | 顧問の意見をもとに、タスクフォースで検討を深めていく。 |
| 資 料 | 第3回副首都本部会議資料5-1 副首都の概念 『副首都』の概念(現時点でのとりまとめ) 「副首都・大阪」の確立に向けた取組(推進体制・当面の進め方) 副首都制度面 TF 資料(案) |
| 関係所属 | |